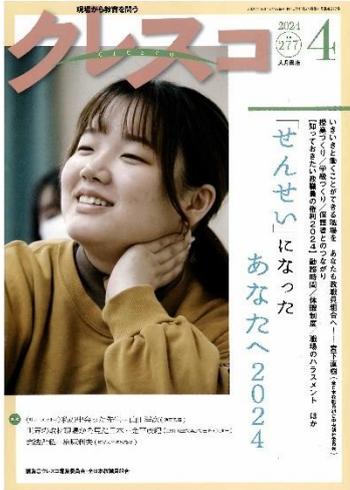


『雑誌「クレスコ」を使って若手教職員と対話をすすめましょう！4月号は私も寄稿しています』と訴える田口執行委員



教職員の賃金改善、長時間過密労働の是正のために力を合わせて取り組もう！

佐高教組第 727 回中央委員会を4月20日(土)に開催しました。
3月の取り組みとして、若手教職員との対話活動「働き方アンケート」では51名の回答がありました。「先輩の業務量がとても多くて、これからやっていけるか心配」

「出張や家庭訪問に自家用車を使うのに、駐車料金を取られることに納得がいかない」との声が寄せられました。
年度始めの「教職員不足調査」では4月11日段階で9校から欠員報告があったことを報告しました。
今年度の活動方針では、教職員の賃金改善、長時間過密労働の是正を中心課題として取り組みます。
県立学校駐車場署名の取り組みを提起し、全ての教職員に働きかけることを確認しました。

「出張や家庭訪問に自家用車を使うのに、駐車料金を取られることに納得がいかない」との声が寄せられました。
年度始めの「教職員不足調査」では4月11日段階で9校から欠員報告があったことを報告しました。
今年度の活動方針では、教職員の賃金改善、長時間過密労働の是正を中心課題として取り組みます。
県立学校駐車場署名の取り組みを提起し、全ての教職員に働きかけることを確認しました。

「出張や家庭訪問に自家用車を使うのに、駐車料金を取られることに納得がいかない」との声が寄せられました。
年度始めの「教職員不足調査」では4月11日段階で9校から欠員報告があったことを報告しました。
今年度の活動方針では、教職員の賃金改善、長時間過密労働の是正を中心課題として取り組みます。
県立学校駐車場署名の取り組みを提起し、全ての教職員に働きかけることを確認しました。



Sakoukyo

佐賀県高等学校教職員組合

〒849-0916 佐賀市高木瀬町東高木 227-1
発行人 佐賀県高等学校教職員組合

TEL 0952-31-7711
FAX 0952-31-7713
メール: sakoukyoso@chime.ocn.ne.jp

<http://sakoukyoso.s1008.xrea.com/>

佐高教組第131回定期大会

6月22日(土) 13時より

教育会館2階 大会議室にて



地区協議会の日程を調整しています

組合員が直接話し合う場をつくるため、地区協議会の活動を確保しました。各地区で6月に開催します。
会議終了後、定通部、障教部に関して今後の会議日程などを話し合いました。

これでは長時間過密労働は解消できない！ 中教審特別部会「提言」では残業代が出ない

教職員の長時間過密労働と「教育に穴があく」（教職員未配置）の深刻な事態が、「このままでは学校がもたない」危機的な状況に追い込んでいます。

4月19日、中教審「質の高い教師の確保特別部会」で審議のまとめ（素案）が出されました。この内容の大筋を変えることなく中教審は審議を了承し、5月13日に盛山正仁文科相に提言を提出しました。

提言は教師を取り巻く環境は危機的な状況であるとしながら、学校や教師の負担が増大してきた要因を説明するには至っていません。

学校が抱える困難の要因として、

① 10 数年間にわたって定数改善計画をつくらなかったこと

② 正規採用を抑え、臨時・非常勤教職員を増やしてきたこと

③ 全国学力・学習状況調査の悉皆実施など競争主義的な教育政策

④ 教員に無定量な労働を強いる給特法のあり方を指摘しなければなりません。

特別部会では、持ち授業時数を少なくすることや、基礎定数を定めてい

る標準法の改善も議論されました。しかし、審議のまとめは、持ち授業時数の上限を設けることに背を向け、「増加した教員定数が持ち授業時数の減少のために用いられない可能性がある」として標準法の改善による基礎定数増を否定しています。

提言は「処遇の改善」について、学校内外との連携・調整機能を充実させるための『新たな職』の設置、学級担任の手当額の増額、メリハリある賃金体系、職場の階層化を打ち出しています。

これらはいずれも教職員の負担軽減ならず、現状の負担を容認するどころか、さらに負担が増えます。職場の階層化は教職員の共同の破壊につ

ながるおそれがあります。また、学級担任の原資を現在一律に支給されている義務教育等教員特別手当の支給方法の見直しに求めていることも重大な問題です。

長時間過密労働の解消のひとつは、給特法を改正し、法的に長時間労働に歯止めをかけることです。使用者にとつてのペナルティである時間外勤務手当を支給させる仕組みを整えることで、長時間労働縮減の総合的・具体的な施策としての、教職員増、持ち授業数の上

限設定、少人数学級推進、教育予算増などをすすめることができます。ところが提言は時間外手当支給のしくみを設けることを否定し、教職調整額の率を10%以上とする必要としています。調整額の増額は現在の長時間労働を容認しさらに深刻なものにするおそれがあります。

これらの動きを職場で知らせていくことが重要です。全職員チラシ配布行動に取り組みます。また、議会や市民に向けてアピール活動にも旺盛に参加を呼びかけます。

長時間労働の解消 教職員定数の抜本改善 全国一斉アクション 街頭アピール行動

日時 6月1日(土)
18:30~19:00
場所 佐賀駅南側広場
行動 チラシ配布宣伝

『佐高教組』ののぼり旗を目印に集合してください。

「非正規ではたらくなかまの全国交流集会 in 佐賀」の集会パレードが終了してからおこないます。



全教は5月13日、東京・有楽町で宣伝行動をおこないました

活動予定

●定通部委員会
5月18日(土) 10:00～ 高教組会議室

●現業部常任委員会
5月18日(土) 13:30～ 高教組会議室

●非正規ではたらくなかまの
全国交流集会 in 佐賀
6月1日(土)～2日(日)
詳細はこちらから→



●春闘要求県教委交渉
6月5日(水) 14:00～16:00
場所：佐賀県市町会館
駐車料金撤廃署名を提出します

●地区協議会
三神・唐松・伊西地区
6月7日(金) 19:00～
杵藤地区(白石・武雄・佐農)
6月8日(土) 12:00～
佐城地区
6月28日(金) 19:00～
杵藤地区(鹿島、嬉野、うれしの特別、太良)
6月29日(土) 12:00～

県立学校駐車場代の徴収撤廃を 求める要請署名について

佐高教組の中央委員会にて表記の要請署名に取り組むことを決定しました。教職員の意思として県教委に強く求めていきます。

署名用紙は、中央委員会で資料用として配布したのではなく、佐高教組発第6号(4月30日付)で分会へ送付した用紙を使用してください。署名用紙の扱いに混乱を招いたことをお詫びいたします。

組合員だけでなく、多くの人に協力を呼びかけて下さい。家族の氏名などは書かず、本人の名前だけを書くこととします。

締め切りを5月31日(金)としますので、分会での取りまとめにご協力をお願いします。6月5日(水)におこなう県教委交渉にて提出します。交渉の参加もぜひお願いします。

佐賀県弁護士会 主催 学習講演会

「反撃能力」がもたらす日本の将来 ～平和憲法下の「軍備」拡大を考える～

政府は、新たな国家安全保障戦略、国家防衛戦略及び防衛力整備計画を閣議決定し、相手国の領域内にあるミサイル発射手段等を攻撃する「反撃能力」を保有することを決めました。

そのような中で、オスプレイが佐賀空港に配備される準備がすすめられています。私たちの生活と日本の将来はどのように変わっていくのでしょうか。

防衛問題に詳しい半田滋さん(防衛ジャーナリスト)を講師にお迎えし講演会を開催します。

日時 6月8日(土) 15:30～18:00
場所 佐賀県弁護士会館
(佐賀市中の小路7-19)

※弁護士会館の駐車場は使えませんので、公共交通手段をご利用ください。有料駐車場を使用した時は後日高教組へ提出してください。

活動報告



5月1日、佐賀中央メーデーで教職員の未配置問題を訴える馬場崎副委員長。正規職員1人の予算で複数の非正規職員を配置してきたことが今の教員不足問題を引き起こしたと指摘しました。県内4か所の集会以高教組組合員が参加しました。



5月3日、憲法集会で講演をおこなう沖縄大学の高良沙哉さん。沖縄で強行されている軍備化の動きを学びました。



更新案内は5月下旬の予定です！
 全教共済（生命・医療・傷害・火災）は掛金の口数を変更することができます。生活のスタイルに合わせて見直す時期ですね。案内資料を5月下旬に送付する予定です。

全教共済ニュースをご覧ください
 佐高教新聞 1710号に折り込んでいる全教共済ニュース「特集 iDeCo と NISA と年金共済住宅購入、子どもの学費、退職後の生活資金… 計画的に備えるには？」。わかりやすい解説です。ぜひご覧ください。

生命共済「人間ドック補助」の申請お忘れではありませんか!?
 満60歳の4月1日以降に人間ドックを受けて自己負担があった場合は対象となります。

職場で共済の説明が必要でしたら対応します。
 ご不明な点はお問い合わせください
共済直通(0952) 30-0885【担当:古川】

— 高校生が被爆体験を絵に描く —
基町高校の生徒と被爆体験証言者との共同制作による「原爆の絵」

広島平和記念資料館では、広島市立基町高等学校普通科創造表現コースの協力を得て、2007年度（平成19年度）から、被爆体験証言者と同校生徒が共同し、証言者の記憶に残る被爆時の光景を高校生が絵に描き、当時の状況を伝える「原爆の絵」の制作に取り組んでいます。

被爆者が高齢化するなか、被爆の実相を絵画として後世に残すこと、そして、絵の制作を通して、高校生が被爆者の思いを受け継ぎ、平和の尊さについて考えることを目的として行っています。被爆体験の継承のひとつとして、多くの方に見て欲しい作品です。

これまで作成された作品は広島平和記念資料館のホームページから見ることができます。作品は広島平和記念資料館に申請して使用ができます。佐賀県庁をはじめ県内各地で被爆体験の継承として活用されています。生徒会活動や生徒が主体となる活動を通じて、文化祭などさまざまな場面で展示ができることを期待します。

佐高教自動車共済

「令和5年の交通事故発生状況の特徴と対策について」

今回の特集では「令和5年における交通事故の発生状況」について考えたいと思います。

警察庁公表の全体交通事故件数はここ数年の減少傾向から増加傾向に転じたと発表されています！！今月は交通事故件数の増加要因と最近深刻化している自転車運転者の法令違反状況について考え、日頃の運転時に気を付けるべき点をまとめます。（本キャラクターは損保ジャパンの公式マスコットです。）



* 下記ライフネクスト HP の「5月交通安全 NEWS」にて「交通事故の発生状況とその特徴」と「自転車運転者の法令違反状況」の詳細を記載させて頂いております。



この機会に自動車保険の見直しを是非ともご検討ください。

自動車共済にご加入なら生涯団体割引あります。自動車保険のことなら下記代理店にお問い合わせを！

[鳥栖・佐城地区] ライフネクスト
 (0952-28-7131)
 ・担当：井上・池田・立石・橋間



[唐津・伊万里地区] ライフマスター
 (0955-77-4731)
 ・担当：松岡・大塚・早田

